

# 質 疑 応 答 書

工事件名 : 石積埋立処分場浸出水処理施設建設工事 (第2期整備第1区画)

整理番号 150510085

	質 問 事 項	回 答
1	<p>入札説明書 7 入札の方法 (1) 提出書類</p> <p>図面、設計計算書等の書類提出は不要と考えますが、宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
2	<p>発注仕様書 P2 表2 既存施設の概要</p> <p>処理方式で共に活性炭吸着処理が入っていますが、本工事の高度処理は P43~44 記載の通り、砂ろ過+ (ゼオライト) と考えますが宜しいでしょうか。</p>	「P44 第4章第4節3. (7)特記事項」に示すとおりです。
3	<p>発注仕様書 P11 3. 変更 (4)</p> <p>発注仕様書に記載の無い機器の追加や増台、及び発注仕様書とは異なる設計条件が生じた場合等の改善変更については、御市と協議させて頂き、場合によっては設計変更が可能と理解しますが宜しいでしょうか。</p>	別途協議とします。
4	<p>発注仕様書 P14 (6) 経費分担</p> <p>汚泥等の処分場内の搬出作業及び費用について、試運転・性能試験期間中の分担範囲をご教示下さい。</p>	左記期間中、汚泥等の処分場内への搬出作業は、受注者の負担とします。
5	<p>発注仕様書 P21 2. 許認可申請</p> <p>建築確認申請等で費用発生するものは、御市負担と考えて宜しいでしょうか。</p>	受注者の負担とします。
6	<p>発注仕様書 P26 (1) 設計基準 1)</p> <p>通路幅 (有効) 主要部 1,000mm 以上とありますが、(2)6) には主要通路幅 1.2 m 以上となっております。どちらが正かご教示下さい。</p>	(2)6) の「及び」は、「かつ」に読み替えてください。

7	<p>発注仕様書 P26 (2) 留意事項 7)</p> <p>「機器の点検口付近の床は工具等の落下防止を図るため、編鋼板仕上げとする」とありますが、点検架台の床部（動線部はグレーチング等）と理解しますが、宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
8	<p>発注仕様書 P28 1) 配管関係</p> <p>(e) 給水系統、(f) 排水系統で場合によっては、ステンレス管でも可能でしょうか。</p>	可能です。
9	<p>発注仕様書 P28 5. 塗装 (4)</p> <p>材料表面の塗装について、VP は「硬質塩ビ管」と読み替えても宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
10	<p>発注仕様書 P31 1. 取水ポンプ</p> <p>浸出水集水ピットのの水張試験は別途工事で行い、本工事では不要と考えますが、宜しいでしょうか。また、浸出水集水ピット、浸出水調整槽の防食施工後の水張試験も不要と考えますが、宜しいでしょうか。</p>	共によろしいです。
11	<p>発注仕様書 P48 5. 凝集剤貯槽 (7)</p> <p>想定されている各薬品の種類、購入先、単価を一覧にして頂くことは可能でしょうか。</p>	本処理施設での使用薬品については設計によります。
12	<p>発注仕様書 P51 2. 井用水給水ユニット</p> <p>「処理水槽・洗浄用水槽への・・・」とありますが、洗浄用水槽とはどこの水槽を示すものかご教示下さい。</p>	洗浄用水槽は不要とします。
13	<p>発注仕様書 P52 6. 第3井戸掘削</p> <p>「第1井戸、第3井戸ともに井水の薬品溶解テストを実施すること」とありますが、既設にて薬品溶解の支障等ありましたら、ご教示下さい。また、現状の井戸水質データをご教示下さい。</p>	薬品溶解の支障等はありません。 水質については別紙1「H26 石積第1井戸検査結果」のとおりです。

14	<p>発注仕様書 P53 1. 放流管圧送ポンプ</p> <p>第2調整槽（既設）に設置する放流管圧送ポンプの吐出管（圧送管）の施工範囲をご教示ください。（第2調整槽～第3調整槽間の圧送管は別途工事となっています。）また、槽内に水中ポンプの設置または配管工事を行う必要が発生しますが、工事を行う際、第2調整槽への流入等制約条件があればご教示ください。その際、第2調整槽の水抜き及び清掃、汚泥処分等の作業は、本工事範囲外と考えて宜しいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吐出管：吐出側のバルブまで（但し、流量計は別途設置）</li> <li>水中ポンプが必要となる場合は、流入等制約条件は別途協議とする。</li> <li>水抜き・清掃等は本工事内とします。</li> </ul>									
15	<p>発注仕様書 P53 1. 放流管圧送ポンプ</p> <p>第2調整槽（既設）から第3調整槽までのポンプ揚程について、現時点での機器選定は想定になってしまったため、横断図等の詳細が分かる資料の提示をお願いします。 資料を提示して頂けない場合、実施設計時に詳細資料を入手し、仕様変更が必要となった場合（アップダウン等、計画時との条件が異なり送水出来ない場合）は設計変更対象と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>添付資料4を参照してください。 また、設計変更はいたしません。</p>									
16	<p>発注仕様書 P54 3. 配管設備</p> <p>第3調整槽から下水放流接続管を整備とありますが、P5 第2節 計画主要項目 3. 処理方式の処理フローでは破線（範囲外）となっています。どちらが正でしょうか。ご教示ください。工事範囲の場合は、下水管の接続位置および施工範囲をご教示ください。</p>	<p>本工事範囲内です。（P5 のフロー図の破線は誤り） 添付資料 5-1 の「(仮)既設排水ライン(青線)」が下水道放流接続管です。それに直角に交わる「(仮)新設排水ライン(赤線)」は上下2本とも本工事内です。既設排水ラインへの接続は、おおよそ図示による付近としますが、設計時において地下埋設物等を調査し、精査の上、適切な位置で行うこととします。 なお、既設排水ラインの埋設深さは、約 GL-1 mです。</p>									
17	<p>発注仕様書 P55 第3節 浸出水送水管</p> <p>屋外埋設配管で添付資料1を参照すると、浸出水調整槽～浸出水処理施設への配管工事に工事対象内外の記載がありません。別途工事と考えますが宜しいでしょうか。また、本工事対象の既設の浸出水第2処理施設の原水槽から浸出水調整槽までの配管数量及びルートをご教示下さい。</p>	<p>浸出水調整槽～浸出水処理施設への配管工事は本工事対象です。 また、浸出水第2処理施設の原水槽から浸出水調整槽までの配管ルート等は、受注後の実施設計によります。</p>									
18	<p>発注仕様書 P60 4. 監視システム</p> <p>本施設内監視室及び新管理棟内において、本施設、第二処理施設、延寿・森郷埋立処分場の設備監視ができるものとするがあります。第二処理施設、延寿・森郷埋立処分場の監視システムの詳細（取合い方式、監視データ内容、等）がわかる資料を提供ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2処理施設・延寿・森郷の監視点数は以下のとおりです（※）。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="879 1720 1433 1910"> <thead> <tr> <th></th> <th>デジタル</th> <th>アナログ・パルス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第2処理施設</td> <td>約470点</td> <td>約50点</td> </tr> <tr> <td>延寿・森郷</td> <td>約390点</td> <td>約70点</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>松森工場はP54 第8節の4. に示す通りです（※）。</li> <li>※詳細は別途協議とします。</li> </ul>		デジタル	アナログ・パルス	第2処理施設	約470点	約50点	延寿・森郷	約390点	約70点
	デジタル	アナログ・パルス									
第2処理施設	約470点	約50点									
延寿・森郷	約390点	約70点									

19	<p>発注仕様書 P62 1. 施工範囲</p> <p>「(1) 隣接する既設管理棟～」とありますが、位置をご教示下さい。</p>	<p>今回設置する浸出水処理施設の北西側に隣接する建物(添付資料1参照)</p>
20	<p>発注仕様書 P63 (3) 各室配置</p> <p>管理室に「5人程度の事務スペース、机・椅子等を設置する」とありますが、机等の備品納入も本工事対象なのかご教示下さい。</p>	<p>本工事対象外です。</p>
21	<p>発注仕様書 P64 3) 水槽内部仕上げ(防食工事)</p> <p>C種以上とありますが、C種、D種の2種類で使用箇所の区分をご教示下さい。</p>	<p>受注後の実施設計によります。</p>
22	<p>発注仕様書 P65 2. 給排水衛生設備</p> <p>「本施設で使用する上水を確保し、～」とあり、添付資料1に上水道取合点が記載されているため、ここの取合点から本施設へ接続し、各所に送水するものと理解しますが、宜しいでしょうか。また、取合点の接続口径と給水圧力をご教示下さい。</p>	<p>よろしいです。 取合点は水道メータ直後であり、管径は50mm。給水圧力は、供給元の富谷町の給水基準によります。</p>
23	<p>発注仕様書 P66 2. 水槽の閉塞</p> <p>水槽の閉塞とは、水槽内部を全て充填し開口部を閉塞して、十分な強度を確保するというのでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
24	<p>発注仕様書 P55 2. 第3調整槽送水ポンプ</p> <p>既設の汚泥槽(2)のポンプの制御システムを改造すること、とありますが、現在使用している制御システムの仕様をご教示下さい。</p>	<p>汚水槽(2)の水位レベルにより発停制御を行っています。</p>
25	<p>発注仕様書 P60 1. 受変電設備</p> <p>既設の受変電設備から引き込むこと、既設の受変電設備に改造が必要となる場合、とありますが、既設受変電設備は今回必要となる負荷容量以上を許容できる設計となっているものと判断して宜しいでしょうか。また必要となった場合の改造は、電源分岐程度と考えますが宜しいでしょうか。確認のため、既設受変電設備の図面等の資料を頂けますでしょうか。</p>	<p>負荷容量は実施設計による。 また、改造が必要な場合は、電源分岐でよろしいです。 別紙2「石積受変電盤図」を添付します。</p>

26	発注仕様書 P66 1. 屋内機械設備撤去  電気盤類の撤去範囲は添付 1 2 の現場盤類のみ で、第 1 処理施設内の電気室の盤・監視設備につ いては撤去しないということに宜しいでしょう か。 既設電気盤の図面等資料を頂けますでしょうか。	よろしいです。 電気室内の盤は撤去しないので図面は不要と 考えます。 既設電気盤については、添付資料 1 2 を参照 してください。

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。会社名を記入する必要はありません。